

第3回 菰田地区 認知症声かけ訓練に

当院スタッフが参加致しました!!



大研修室での講演の様子です。

飯塚市社会福祉協議会 地域課 高野主任の講演です。



第1研修室での講演の様子です。

当院 認知症予防専門士の西園の講演です。

令和5年（2023年）2月12日曜日午前10時～午後12時まで、飯塚市菰田まちづくり推進協議会主催の第3回菰田地区 認知症声かけ訓練に当院スタッフが参加させて

いただきました。国の推定では、あと3年で日本国民のうち、約700万人

【65歳以上高齢者の5人に1人】、福岡県でも30万人の方々

が認知症になると言われています。



第2研修室での講演の様子です。

行政書士の田端浩一さん（右側）の講演、サポートの江頭の様子です。

誰もが認知症になっても、住み慣れた地域で安全で、安心して暮らし続けられるために、地域での見守り活動をより確かなものにするため、4年ぶりに続けて、認知症声かけ訓練が開催されました。

菰田地区認知症等 SOS ネットワークのメンバーをはじめ、地域包括支援センター、介護福祉施設の専門職等約70名近くの方が参加されました。



講習会の様子です。

今回は、新型コロナウイルスの感染拡大に配慮し、①『認知症の方への声かけとは？関わり方について考える』というテーマで、大研修室にて、飯塚市社会福祉協議会の方々を講師として、②『認知症の予防について』というテーマで、第1研修室にて、当院 作業療法士主任で認知症予防専門士の西園の講演、③『当事者（高次脳機能障がい）の思いにふれる』というテーマで、第2研修室で、行政書士 田端浩一さんの講演、当院 認知症医療センター室長 江頭がサポーター役として分科会形式に分かれて、認知症声かけ訓練講習会という形で開催されました。

来年度以降も声かけ訓練が継続していけることを願っています。

このような機会を与えて頂いて、菰田まちづくり推進協議会、菰田地区の皆様ありがとうございました。